

令和4年7月20日



界の子



今年も夏休みが来ました

先月27日「まだ6月中というのに、早々と関東甲信地方の梅雨明けが発表されました。」という書き出しで前号を配付しましたが、「戻り梅雨」という現象により、再び梅雨空がこの2週間近く空を覆っています。九州地方を中心に線状降水帯による大雨が降り、こちらも心配です。4月に始まった令和4年度も、夏休みを迎える運びとなりました。もう少し梅雨空を眺めることになりそうですが、子供たちは40日間、無事に過ごしてほしいと思います。

また、一時、感染状況が好転したかに見えたコロナ感染症ですが、また新たな株の出現により大流行の兆しが見えています。今のところ、行動制限は設けられていませんが、一人一人が感染対策を行いながらもできるだけ従来のような夏休みを迎えてほしいと思います。

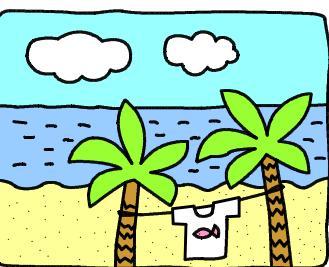


危機管理で 安全で楽しい夏休み



先日、「児童指導便り」でもお知らせしましたが、40日もの長い期間、安全に生活するには、様々なことに気を配り、各自なりの「危機管理」をすることが大事です。

- ・交通事故・・・飛び出しや左右確認不足、自転車での危険な乗り方・ヘルメット不着用が原因です。
- ・水の事故・・・特に河川での事故は毎年起きています。プールと河川はまったく違うという認識をもちましょう。
- ・お金のトラブル・・・お店で間違いを犯したり、友だちとのお金の貸し借りによるトラブルも起こり易くなります。
- ・善悪の判断のゆるみ・・・夏休みという認識からつい気持ちが大きくなって、判断力が鈍ることもあります。
- ・SNSによる連れ去りや性被害・・・気軽に見知らぬ人とチャットをしているうちに実際に相手に会ってしまい、被害に遭うケース。学校でも、学年に応じて指導をしていますが、一人一人に言い聞かせることはできません。ご家庭では、本人の理解度に合わせて、具体的になぜ危険なのかを話してあげてください。



さて、気を付けることばかりではせつかくの夏休みも楽しくありません。普段できないことに思い切りチャレンジして、たくましさを身に付けることのできる期間にしてほしいと願います。

8月30日(火)には、全員が元気に姿を見せてくれることを期待しています。



